

研修案内



各幼稚園・学校におかれましては、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえた授業づくりや行事の運営などに尽力されていることと思います。昨年度は小・中学校に一人一台のタブレット端末が導入され、新しい学びの在り方とその価値について見だしておられるのではないのでしょうか。

さて我が国では、超スマート社会（Society5.0）の実現に向けて人工知能（AI）やビッグデータの活用などの技術革新が急速に進んでいます。将来の予測が困難な時代の中で、自らの生涯を生き抜くための資質・能力を子ども達に育成する教育が求められています。

GIGAスクール構想の実現や小学校での教科担任制など、教育をめぐる状況が大きく変化する中、中央教育審議会「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会から、「『令和の日本型学校教育』を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて 審議まとめ」が示されました。「審議まとめ」では、「教師が、時代の変化に対応して求められる資質能力を身に付けるために、（中略）常に最新の知識技能を学び続けていくことがより必要となってきた」と述べられています。

また、令和3年3月に改定された広島市教育大綱でも、「ICTを活用した子どもの学習進度や学習到達度に応じた指導等により、個別最適な学びを推進する」と述べられており、「誰一人取り残さない『豊かで深い学び』による広島らしい教育を実現する」ために、「絶えず研究と修養に努めること」が改めて求められています。

教育センターでは、こうした園・学校を取り巻く状況を踏まえながら「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に基づき、計画的に研修を実施していきます。特に三つの柱として、若手教員、推進リーダー、管理職の育成に継続して取り組むとともに、経験年次や職務に応じて求められる力を身に付けることができるよう、「子どもの理解」「授業づくり」「マネジメント力」の三つの内容に力点を置いて実施します。

研修方法として、対面型研修においては、事例に基づく協議・演習に加えて、タブレット端末とクラウドを活用した研修を行っていきます。また、配信資料による研修では質の高い有意義な学習コンテンツを提供していきます。そして、効率的・効果的な研修を目指して、同時双方向による研修も併せて実施していきます。

今後も広島市の特色ある教育活動の推進に寄与するとともに、新たな教育を創造するための教育機関としての役割を担い、着実に取組を推進していきます。常に、先生方と共に歩み続ける教育センターでありたいと考えます。本年度も積極的に教育センターをご活用ください。

【教育センターでの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について】

○距離の確保（研修室の定員を半分に） ○座席指定 ○パーテーションの設置 ○換気の実施
※マスクの着用・体温測定・入退館時の手指消毒にご協力ください。

リサイクル適性 **(A)**

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。